

白雉映像祭2026

武蔵大学×練馬区

令和元年度文化庁映画賞文化記録映画大賞受賞
 令和元年度文化庁映画賞文化記録映画大賞受賞
 令和元年度文化庁映画賞文化記録映画大賞受賞
 令和元年度文化庁映画賞文化記録映画大賞受賞
 令和元年度文化庁映画賞文化記録映画大賞受賞

日本語字幕付き ドキュメンタリー映画

ぼけますから、 よろしくお願いします。

入場無料
事前申込

～上映会×講演会×トークセッション～

2026年

10/4日

13:00～16:30 (12:30開場)

武蔵大学
大講堂

東京都練馬区豊玉上1-26-1

※公共交通機関をご利用ください。
 ※熱中症警戒アラートが発令された際は、
 中止となる場合があります

バリアフリー対応

- 手話通訳あり ●車いす利用者対応
- 音声ガイドを用いた上映（応相談）



©「ぼけますから、よろしくお願いします。」製作・配給委員会

認知症が私たち家族にくれたギフト ～映像と対話で深める「新しい認知症」の姿～

上映会

令和元年度文化庁映画賞文化記録映画大賞受賞
 第92回キネマ旬報ベスト・テン文化映画部門第3位

ぼけますから、よろしくお願いします。



母、87歳、認知症。父、95歳、初めての家事。広島県呉市で暮らす
 両親を、離れて暮らすひとり娘（監督・信友直子）が撮り続けた
 1200日の記録。認知症の患者を抱えた家族の日々を娘の視点から
 丹念に描き、どの家族にも起こりうる普遍的問題としてとら
 えたドキュメンタリー。令和元年度文化庁映画賞
 文化記録映画大賞ほか受賞多数。

監督・撮影・語り：信友直子／プロデューサー：大島新・濱潤／共同プロデューサー：前田亜紀・堀治樹・山口浩史
 編集：目見田健／製作・配給：ネツゲン・フジテレビ・関西テレビ／2018年／日本／カラー／102分

大反響の
テレビドキュメンタリー、
待望の映画化！



©「ぼけますから、よろしくお願いします。」製作・配給委員会

講演会

信友直子氏（映画監督）

認知症が私たち家族にくれたギフト



信友直子：1961年広島県呉市生まれ。1986年から映像制作に
 携わり、フジテレビ「NONFIX」「ザ・ノンフィクション」等で数多くの
 ドキュメンタリー番組を手掛ける。ニューヨークフェスティバル銀賞、
 ギャラクシー賞奨励賞など受賞多数。本作が劇場公開映画初監督
 作品。『認知症介護のリアル』（共著）など。

トークセッション

映画監督

武蔵大学社会学部 准教授

信友直子 × 市川 衛

市川 衛：武蔵大学社会学部メディア社会学科 准教授／医療ジャー
 ナリスト。2000年東京大学医学部卒業後、NHK入局。約20年にわたり
 医療・健康分野の番組を制作したのち、現職。



プログラム

- 13:00～13:15 開会あいさつ
- 13:15～14:55 上映会
- 15:15～16:00 講演会
- 16:00～16:30 トークセッション

参加申込

【申込期間】2026年9月1日（火）～9月24日（木）
 【定員】300名（入場無料・事前申込・抽選）

はがきで申込

- ①催し名：白雉映像祭
 - ②代表者の住所、氏名（ふりがな）、電話番号
 - ③申込者全員の氏名（ふりがな）
 ※申込人数4名まで（代表者含む）
 - ④必要な合理的配慮がある場合はその内容
 （車いす席や手話通訳が必要など）
- 上記①～④を記載のうえ、
 〒176-8501
 練馬区役所 高齢者支援課在宅介護支援係
 宛にお送りください。《9月24日（木）必着》

WEBから申込

右記QRコードからお申込みください。

【個人情報の取扱いについて】
 参加者の個人情報は厳重に管理し、本講演会の運営目的以外に
 使用することはありません



主催



武蔵大学

社会学部

共催



練馬区

高齢施策担当部

【担当】市川衛（武蔵大学社会学部メディア社会学科准教授）

【お問合せ】練馬区高齢者支援課 在宅介護支援係 電話：03-5984-4597